



早いもので、今年も残り少なくなりました。コロナウイルスの感染増加傾向が心配されるなか、インフルエンザやノロウイルスの流行する季節でもあります。年末年始は外出の機会も増えるので、様々な場面での感染防止に注意をしていきましょう。

新型コロナウイルス

クラスターに注意しましょう

急速な感染の拡大がすすみ、各地でクラスター（感染者集団）が発生しています。

これまでの「3密」以外にも注意すると良い点がわかってきました。クラスターになりやすい場所に行くのを避けましょう。

- ★ 飲酒する席 お酒の席への同席はさせないようにしてください。
- ★ 大人数で長時間の飲食 距離を置き、食器共有も避けましょう。席は正面でなく斜めの方が飛沫がかからないので良いと言われています。
- ★ マスクなしでの会話 マスクが無い時はハンカチなどで口元を覆いましょう。
- ★ 狭い空間での関わり トイレや更衣室は換気が不十分になりやすい場所です。滞在時間を短くし、丁寧に手洗いと消毒をして下さい。

感染性胃腸炎

冬になると乳幼児はよく嘔吐下痢症にかかります。

この病気はおもに、ロタウイルスやノロウイルス、アデノウイルス等による感染症です。感染力が強くアルコールや石けんにも強いので、塩素系消毒液（台所の消毒液のツンとする匂いのあるタイプ、キッチンハイター等）でないと死滅させられません。便や嘔吐物の中に大量のウイルスが含まれているので、嘔吐物や便の処理をする時は使い捨ての手袋やエプロン・マスクをすることが望ましいです。

子どもが嘔吐したら

子どもが吐いたら、吐いた本人は驚いて不安になるので、大人は騒がずに落ち着いて優しく声かけをしながら片付けてあげましょう。

ご家庭ならまず初めに、吐物に新聞紙をかけて覆い隠しておきます。次に本人の手や口を拭って着替えをしてあげます。口をすすがせて、また吐いても喉に詰まることのないよう、目の届く所に休ませましょう。熱を測り、落ち着いたら経口補水液を与えます。

吐いた場所は使い捨ての手袋をして、ハイター消毒液を使いながら、新聞紙や古タオルで拭き取ります。汚物は二重にビニール袋に入れて捨てます。

ロタウイルスワクチンは10月から定期接種になりました。
令和2年8月1日以降に生まれた乳児が対象です。経口タイプで他種と同時にうけられます。主治医と相談して下さい。